

構造物の耐風性に関する第5回シンポジウム 開催のお知らせと発表論文の募集

構造物の耐風性に関し、気象、土木、建築、電気の各分野における研究成果と技術の交流を目的として、標記シンポジウムを開催することになりました。つきましては、次の規定を参照のうえふるって発表論文をご応募下さい。

共 催 日本学術会議構造研究連絡委員会耐風構造分科会、(社)電気学会、(社)土木学会、(社)日本気象学会、(社)日本建築学会、日本風工学研究会、日本鋼構造協会(幹事学協会)

開催期日 昭和53年12月上旬(予定)

会 場 気象庁講堂(〒100 東京都千代田区大手町1-3-4)

発表論文の募集

- (1) 課題 課題は次によるものとし、論文の内容は独創性のあるものでなければならない。
- a) 自然風の性質(建物周辺の風の流れを含む)
b) 風圧および空気力 c) 耐風設計法(設計風速

および風荷量を含む) d) 風と構造物の相互作用
e) 計測方法 f) 強風災害。

- (2) 応募方法 論文提出希望者は、昭和53年6月末日までに、所属学協会、氏名(連名の場合は発表者に○印を付ける)、勤務先、職名、連絡先、前項の課題名の記号を記入のうえ、邦文800字以内の内容概要を幹事学協会に提出する。シンポジウム運営委員会は、発表論文の採否を昭和53年7月15日(土)までに決定し、応募者に通知する。
- (3) 発表論文 論文採否通知の際、論文著者に改めて執筆要領および所定の原稿用紙を送付する。ページ数は8ページ以内(英文概要を含む)の偶数ページを予定している。採用された論文著者は、昭和53年9月18日(月)までに、原稿を今回の幹事学協会である、日本鋼構造協会構造物の耐風性に関する第5回シンポジウム係(〒100 東京都千代田区丸ノ内3-3-1 新東京ビル 848 電話 03-212-0875)に提出する。

気象研究ノート第134号「新しい数値予報」発刊のお知らせ

表記の気象研究ノートが発刊されます。購入を希望される方は、4月号とじ込みのハガキでお申し込み下さい。なお、気研ノートの定期購読会員は申し込む必要はありません。内容等詳しくは、本誌4月号310頁をご覧ください。

正 誤 表

(次の通り誤植がありましたのでお詫びして訂正させていただきます)

巻 号	ページ	行	誤	正
25.4	287	脚 注	Z. Matsuda	Y. Masuda
25.4	299	14 〔「まえがき」 最終行〕	350	270